

○現行制度の改善又は拡充を求めるもの

区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 再提案 (H28・8・25 第139回総会；駒ヶ根市)		
種類	<input checked="" type="checkbox"/> 現行制度の改善又は拡充を求めるもの <input type="checkbox"/> 新たな施策の要望又は提案を求めるもの <input type="checkbox"/> 特に市町村への財政支援策等を求めるもの <input type="checkbox"/> その他 ()	分野	<input type="checkbox"/> 総務文教 <input type="checkbox"/> 社会環境 <input type="checkbox"/> 経済 <input checked="" type="checkbox"/> 危機管理建設
要望先	<input checked="" type="checkbox"/> 国	担当省庁	国土交通省
	<input type="checkbox"/> 県	担当部局	
	<input type="checkbox"/> その他	名称	
件名	16 社会資本整備総合交付金の財源確保及び適切な予算配分について		
提案市	諏訪市		
提案要旨	<p>社会資本整備総合交付金の予算については、地方自治体が必要とする所要の予算額を確保するとともに、その配分については地方自治体の実情を勘案した適切な額とするよう要望する。</p>		
提案理由	<p>当市では、第5次総合計画等で位置づけた「生活基盤の安心を支えるまちづくり」の実現に向け都市基盤の整備に取り組んでいる。</p> <p>特に機能的な幹線道路・沿道地域の一体的な整備や橋の長寿命化修繕計画に沿った整備については、社会資本整備総合交付金を特定財源として実施しているところである。</p> <p>しかしながら、交付金の要望額に対する内示率は年々極端に減少しており、整備計画に位置づけた事業の進捗は遅れている。</p>		
現況及び課題等	<p>特に、減災対策推進計画（防災・安全）の橋梁長寿命化事業については、内示額だけでは橋梁が架からないため巨額な起債借入れと単独費を当てて供用開始を目指している状況であり、今後この状況が続くのであれば、事業進捗に大幅な遅れが生じ、目標達成は極めて厳しい状況である。</p> <p>【諏訪市の社会資本整備総合交付金内示率】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全・安心・快適な交通を確保する道路整備等の推進計画（防災・安全） H26年度：69.9% H27年度：55.0% H28年度：37.0% ・道路整備や交通安全環境の整備による児童・生徒等の安全歩行空間確保計画（防災・安全） H26年度：54.7% H27年度：55.0% H28年度：37.0% ・地域に密着した市町村道の減災対策推進計画（防災・安全） H26年度：79.7% H27年度：55.0% H28年度：37.0% ・老朽化インフラの適切な維持管理を行うための点検及び修繕・更新計画（防災・安全） H28年度：77.2% 		
法令関係	社会資本整備総合交付金交付要綱ほか		